

河川敷の風景 4 月

「河川愛護モニター」進藤さんの河川レポート



4月は、草花が一斉に咲いて春爛漫を感じます。

特に“千本桜”と河川敷の“梅林”はひとときわ目を惹きます。

また、今年はヒメオドリコソウの群生が見られます。



姫踊り子草の群生(さくら大橋上流)



梅林

個人(樋口さん)が植樹され、管理されていますが、その献身的な努力には頭が下がります。満開時の眺めは素晴らしく、今年は梅と桜が同時に満開になりました。

最上川千本桜



この桜は、「桜づつみ」にありますが、樹齢は三十数年と聞きました。満開になると、なかなかの枝振りでもとてもきれいです。

この木を 樋門・樋管操作員(上川原樋管)の遠藤一右エ門さんが、周りの雑草などを刈りながら、ずっと見守ってくれています。ほんとうにお疲れ様です。